



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

平成24年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 日本電波工業株式会社

コード番号 6779 URL <http://www.ndk.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 竹内 寛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長財務本部長

(氏名) 若林 京一

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日

TEL 03-5453-6709

平成24年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	25,727	△0.9	634	△41.0	532	△31.6	503	△38.6	503	△38.6	△236	—
24年3月期第2四半期	25,948	△8.1	1,077	△27.3	779	△40.1	820	△37.6	820	△37.6	△103	—

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第2四半期	25.66		—	
24年3月期第2四半期	41.81		41.81	

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	比率	
25年3月期第2四半期	67,704		25,690		25,690		37.9	
24年3月期	67,216		26,123		26,123		38.9	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	53,000	4.3	2,500	20.1	2,200	36.2	2,000	13.6	2,000	13.6	101.89

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	20,757,905 株	24年3月期	20,757,905 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	1,129,146 株	24年3月期	1,128,972 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	19,628,844 株	24年3月期2Q	19,629,204 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社は、平成24年11月7日(水)に証券アナリスト・機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等につきましては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する情報	P. 2
3. 要約四半期連結財務諸表	P. 3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 3
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	P. 4
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 5
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(5) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(6) セグメント情報	P. 8
(7) 親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国においては個人消費や住宅市場の持ち直し等により回復が続いておりますが、そのペースは緩やかなものにとどまっており、また、欧州では財政危機・金融資本市場不安の長期化等により景気が後退局面にあります。主要先進国における景気の減速はこれまで世界経済を牽引してきた中国をはじめとした新興国の景気減速をもたらし、それが先進国に跳ね返る「負の連鎖」が懸念される等、世界経済を巡る不透明感が一段と高まっております。

一方、我が国経済は、東日本大震災からの復興関連需要に支えられて景気は回復を続けて来ましたが、海外経済の減速並びに円高の定着は輸出の下押し要因となり、景気回復を緩やかなものとしております。

このような状況の下、当社グループにおきましては、ますます広がる水晶デバイスへの需要に対し、小型・高精度商品の開発や生産体制の確立に継続して取り組むとともに、高付加価値商品の拡販や成長市場における高シェアの獲得に注力いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の受注高は25,891百万円(前年同四半期比0.9%減)となり、売上高は25,727百万円(前年同四半期比0.9%減)となりました。また、営業利益は634百万円(前年同四半期比41.0%減)、税引前四半期利益は532百万円(前年同四半期比31.6%減)、四半期利益は503百万円(前年同四半期比38.6%減)となりました。また、円高による在外営業活動体の換算差損等により税引後その他の包括損失が739百万円となったことから、四半期包括損失合計は236百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

前連結会計年度末に比べ、総資産は、営業債権の増加999百万円、棚卸資産の減少205百万円、未収消費税等の減少685百万円、有形固定資産の増加1,181百万円等により488百万円増加して67,704百万円となりました。負債は、短期借入金の減少449百万円、長期借入金(1年内返済予定分を含む)の増加1,856百万円等により921百万円増加して42,014百万円となりました。親会社の所有者に帰属する持分は、四半期包括損失合計236百万円、剰余金の配当196百万円等により432百万円減少して25,690百万円となりました。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末の38.9%から1.0ポイント低下して37.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月10日に公表した通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び現金同等物	8,796	8,636
営業債権	12,075	13,074
棚卸資産	11,650	11,445
未収法人所得税等	69	1
デリバティブ資産	37	98
その他	2,757	1,751
流動資産合計	35,385	35,007
非流動資産		
有形固定資産	27,296	28,478
無形資産	1,021	1,010
投資不動産	254	254
投資有価証券	946	742
繰延税金資産	1,380	1,294
その他	929	915
非流動資産合計	31,830	32,697
資産合計	67,216	67,704
負債の部		
流動負債		
短期借入金	1,508	1,058
1年内返済予定の長期借入金	5,259	6,444
営業債務その他の未払勘定	10,282	10,158
デリバティブ負債	338	36
和解費用引当金	84	77
未払法人所得税等	190	207
その他	640	640
流動負債合計	18,305	18,624
非流動負債		
長期借入金	18,259	18,930
繰延税金負債	512	427
従業員給付	2,977	2,986
資産除去債務	59	59
和解費用引当金	119	108
政府補助金繰延収益	324	345
その他	535	529
非流動負債合計	22,787	23,389
負債合計	41,092	42,014
資本の部		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	10,649	10,649
資本剰余金	8,566	8,566
その他の資本の構成要素	△2,991	△3,731
利益剰余金	9,899	10,206
親会社の所有者に帰属する持分合計	26,123	25,690
資本合計	26,123	25,690
負債及び資本合計	67,216	67,704

(2) 要約四半期連結包括利益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	25,948	25,727
売上原価	19,770	20,190
売上総利益	6,177	5,537
販売費及び一般管理費	3,755	3,682
研究開発費	1,328	1,292
その他の営業収益	150	156
その他の営業費用	167	84
営業利益	1,077	634
金融収益	43	108
金融費用	340	211
税引前四半期利益	779	532
法人所得税費用	△41	29
四半期利益	820	503
その他の包括利益		
在外営業活動体の換算損益	△792	△597
売却可能金融資産の公正価値の変動	△162	△126
損益に振り替えられた売却可能金融資産の公正価値の変動	18	△67
その他の包括利益に係る法人所得税	11	52
税引後その他の包括損失(△)	△924	△739
四半期包括損失(△)合計	△103	△236
四半期利益の帰属		
親会社の所有者		
継続事業からの四半期利益	820	503
親会社の所有者に帰属する四半期利益	820	503
四半期利益	820	503
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者に帰属する四半期包括損失(△)	△103	△236
四半期包括損失(△)合計	△103	△236

(単位：円)

1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり利益	41.81	25.66
希薄化後1株当たり利益	41.81	—
1株当たり四半期利益(継続事業)		
基本的1株当たり利益	41.81	25.66
希薄化後1株当たり利益	41.81	—

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金				
		株式払込 剰余金	自己株式	新株予約 権付社債	株式報酬	資本剰余金 合計
平成23年4月1日時点の残高	10,649	11,353	△2,786	78	35	8,681
四半期包括利益						
四半期利益						—
税引後その他の包括損失(△)						
在外営業活動体の換算損益						—
売却可能金融資産の公正価値の純変動						—
四半期包括損失(△)合計	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額						
所有者による抛及及び所有者への分配						
自己株式の変動額		△0	△0			△0
剰余金の配当						—
新株予約権付社債の償還				△78		△78
ストック・オプションの満期消滅					△35	△35
所有者による抛及及び所有者への分配合計	—	△0	△0	△78	△35	△115
所有者との取引額合計	—	△0	△0	△78	△35	△115
平成23年9月30日時点の残高	10,649	11,353	△2,786	—	—	8,566

	その他の資本の構成要素			利益剰余金	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
	売却可能 金融資産	在外営業 活動体の 換算損益	その他の 資本の構成 要素合計			
平成23年4月1日時点の残高	88	△3,183	△3,095	8,416	24,652	24,652
四半期包括利益						
四半期利益			—	820	820	820
税引後その他の包括損失(△)						
在外営業活動体の換算損益		△792	△792		△792	△792
売却可能金融資産の公正価値の純変動	△131		△131		△131	△131
四半期包括損失(△)合計	△131	△792	△924	820	△103	△103
所有者との取引額						
所有者による抛及及び所有者への分配						
自己株式の変動額			—		△0	△0
剰余金の配当			—	△196	△196	△196
新株予約権付社債の償還			—	78	—	—
ストック・オプションの満期消滅			—	35	—	—
所有者による抛及及び所有者への分配合計	—	—	—	△81	△196	△196
所有者との取引額合計	—	—	—	△81	△196	△196
平成23年9月30日時点の残高	△42	△3,976	△4,019	9,156	24,353	24,353

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金		
		株式払込 剰余金	自己株式	資本剰余金 合計
平成24年4月1日時点の残高	10,649	11,353	△2,786	8,566
四半期包括利益				
四半期利益				—
税引後その他の包括損失(△)				
在外営業活動体の換算損益				—
売却可能金融資産の公正価値の純変動				—
四半期包括損失(△)合計	—	—	—	—
所有者との取引額				
所有者による拠出及び所有者への分配				
自己株式の変動額			△0	△0
剰余金の配当				—
所有者による拠出及び所有者への分配合計	—	—	△0	△0
所有者との取引額合計	—	—	△0	△0
平成24年9月30日時点の残高	10,649	11,353	△2,786	8,566

	その他の資本の構成要素			利益剰余金	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
	売却可能 金融資産	在外営業 活動体の 換算損益	その他の 資本の構成 要素合計			
平成24年4月1日時点の残高	111	△3,103	△2,991	9,899	26,123	26,123
四半期包括利益						
四半期利益			—	503	503	503
税引後その他の包括損失(△)						
在外営業活動体の換算損益		△597	△597		△597	△597
売却可能金融資産の公正価値の純変動	△142		△142		△142	△142
四半期包括損失(△)合計	△142	△597	△739	503	△236	△236
所有者との取引額						
所有者による拠出及び所有者への分配						
自己株式の変動額			—		△0	△0
剰余金の配当			—	△196	△196	△196
所有者による拠出及び所有者への分配合計	—	—	—	△196	△196	△196
所有者との取引額合計	—	—	—	△196	△196	△196
平成24年9月30日時点の残高	△30	△3,700	△3,731	10,206	25,690	25,690

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	779	532
減価償却費及び償却額	1,476	1,601
減損損失	12	—
和解費用	19	—
投資有価証券売却益	—	△82
営業債権の増減額 (△は増加)	△1,137	△1,280
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,150	2
未収消費税等の増減額 (△は増加)	515	715
営業債務の増減額 (△は減少)	1,543	368
受取利息及び受取配当金	△30	△24
支払利息	176	151
利息及び配当金の受取額	28	22
利息の支払額	△147	△122
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△138	59
和解費用の支払額	△88	—
その他	△108	△20
営業活動によるキャッシュ・フロー	750	1,923
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,333	△3,339
無形資産の取得による支出	△39	△53
投資有価証券その他の資産の取得による支出	△598	△672
有形固定資産の売却による収入	0	4
政府補助金による収入	123	91
投資有価証券その他の資産の売却による収入	380	778
その他	△0	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,467	△3,194
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	3,500	4,500
長期借入金の返済による支出	△2,675	△2,623
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△464	△379
配当金の支払額	△197	△195
新株予約権付社債の償還による支出	△250	—
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△87	1,301
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△804	30
現金及び現金同等物の期首残高	13,236	8,796
為替変動による影響	△202	△190
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,229	8,636

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

・ 一般情報

当社グループの事業内容は、水晶振動子、水晶発振器等の水晶デバイス、応用機器、人工水晶及び水晶片等の水晶関連製品の一貫製造とその販売であり、区分すべき事業セグメントが存在しないため、報告セグメントは単一となっております。

・ 製品及びサービスに関する情報

品目別の売上高は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

品 目	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		増 減	
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	金 額	増減比 %
水 晶 振 動 子	12,218	47.1	11,944	46.4	△273	△2.2
水 晶 機 器	10,025	38.6	9,378	36.5	△646	△6.4
そ の 他	3,704	14.3	4,404	17.1	699	18.9
合 計	25,948	100.0	25,727	100.0	△220	△0.9

(7) 親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。